自分でもよくわからなくなっちゃった
あたしの家族は
普通にどこにでもいるような家族なんだ…。
でもさなんか親にたいして
自分が感じる壁みたいなのがあって、
勝手に自分が作った壁なのかもしれないけど
苦しくてさ

弱い自分が嫌い

わからない

今はどうしようもなく
頭の中がごちゃごちゃだよ

—13才

家族は一番に自分のことを思ってく
れるし、いなかったらヤバイ。
大切な自分の居場所。

—16才

ジュンさん

ほっぺ切れちゃった
頭痛い

昨日ね

12時くらいに家帰ったら
お母さん酔ってて

ほっぺたたかれた

なんで家
帰っちゃったんだろう…

親と話すって
何を話すの??

みんな
どーやって家族になるの??
こんな子いらなんだって

初めて朝帰りした日
怒られなかった

なんで昨日わ
叩かれたのかな

うちね

一回入院したんだけど
お父さんわ病院
来なかった

当たり前かな…

お母さんわ
あんたと関わるのめんどくさい
私が悪いみたいじゃない
って言われた

ずっと覚えてる。

本気で
死にたかった。
いないほうがよかったって思った。

うち…家族のこと
なにも知らない
けー番も誕生日も歳も
知らない。

うちにとって家族わ
わかんないけど
一緒にいると
なんか…息苦しいよ

—15才

家族ってなんだろう？

血の繋がって血縁関係のあるものを家族って、いうのだろうか？
他人同士が惹かれ合い、結ばれて、一緒に暮らして家庭を作っていく。
やがて、こどもを授かり、父となり母となり親子となる。
そこに生まれる家族という絆。
守りたい家族という絆。
だか、絆は永遠だろうか？
形はあっても、目に見えない絆は
永遠に感じることができるのだろうか？

うちの家族は
家族っていう名のあかの他人の集まり

みんなバラバラ
そんでみんながアタシの敵

でもこしとか
とどまるとこがない

死んだ方が楽なのかもね

—16才

私がいなければ、パパとママは
しあわせになったんじゃないかな

私がいなければ別々の人生歩んでいて
しあわせになれたんじゃないかなって。

小学6年生の頃から思っていた。
喧嘩がイヤだった。

何で喧嘩するんだろうなって。
あ、私がいるからかな？

いなければ結婚しても
もっと早く別れられたんじゃないかなって。

私、酔っぱらったときにできた子みたいで、
ママは「本当に俺の子か？」っていわれたみたい。

愛はなかった。

いつも喧嘩していた。
いがみ合い。憎しみあっていた。

家族って安らげない場所。
自分の存在理由がわからない。

寂しくて
私は生きていていいの
不安になる。

—19才

—17才

16で家を出て、初めてお母さんと向き合えたかなって感じがする。
小さい頃は理不尽に感じていたことも、お母さんの不器用な愛だっただんどうなって、
離れてみて、ご飯やお風呂が用意してあったり、洗濯物がたんであったり、
家の中にいてくれることは当たり前じゃないってことに気づいた。

自分にとってなんだかんだ言っても、一番の味方なんだよね…家族って。
今、距離があるぶん「ありがとう」って素直に言えるようになった。

怖くて眠れない。

目をつぶったら

「生まなきゃ良かった」

って聞こえてくる…

息が苦しい…

うちにとって家族は
ただの集団かな…
おんなじ家に
住んでる人たち。
うちを利用して
生きてる人たち。

うまく言えないけど
そんな感じかな…

テレビとかで見る
「家族」は理想の形。
てか別世界って感じ。

—16才

家族のこと…私はたぶんほとんど知らないです。
私が死のうと思ってる事なんでもちろん家族は誰も知りません…
でもそれでいいんです。

例え「家族」でも私は誰かに深入りしたくないから…。
誰に対しても適度に距離を置いて、相手に話を合わせて信用してるふりして…
相手が自分を害さないように振る舞ってればいい。

私は家族に対しても友達に対しても親戚の人達に対しても職場の人達に対しても…
誰が相手であろうとそうやって関わってきました。
だから私にとって家族は、別に特別な何かあってわけではありません。
世間体のためだけに構成されてるただの人間の集まりです。

家族だからって深く知りたいとは思わないし、自分を知って欲しいとも思わない。
うまく言えないけど…私にとって家族はそんな感じです。

相手に合わせてうまく関わってあげれば、だいたいは何も起こらないじゃないですか。
相手を傷つける事はないし自分も傷つかない…。

私はそうやって、自分を消しながらしか生きてこなかったから…。
私をリアルで知ってる人に自分の弱い所は見せたくないから…。

—21才

生まれたときからお父さんがいなかった私は、お父さんを知らない。
お母さんからは「お父さんは天国にいったんだよ」って、聞かされて。
家族を考えたとき、お父さんの顔は浮かんでこないけど、
私の知らないところにも笑っていてほしいって思う。
いつか機会があるなら、お父さんに聞いてみたい。
私という存在はどんなものなのか…って。

—21才

私の親はいつだって、
私の事考えてると思うと自分の思う事を、
なかなか言えない、

それに、聞いてほしくて
つい話しが長くなるし
大事なことを、一番聞いてほしいことが、
おそくて言えない。

さっきも、すごく聞いてほしかったことが言えなくて、
私、泣きそうで。

お母さんも話すとき、
本人はそんな気はなくても、怒ってるように聞こえた、
口調、強かった

お母さん、絶対イヤだったはず。

私、親の前から居なくなった方が、いいのかな…

私が居なくなったら、
イヤな思いもしないもんね…？

今すぐ親の前から消えたい…

—14才